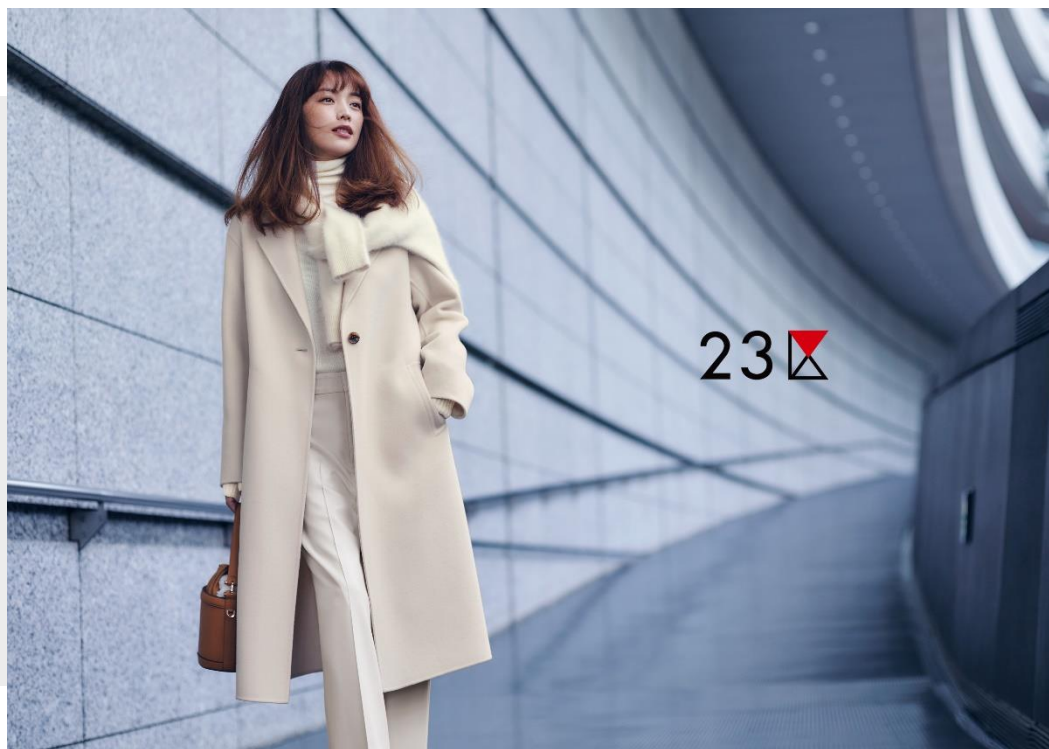




2023年2月期 第3四半期

決算説明資料



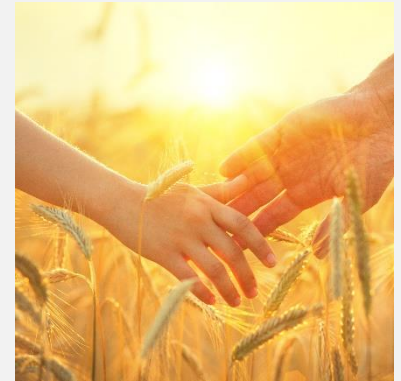
2023年1月12日

株式会社 オンワードホールディングス

オンワードグループのミッションステートメント

ホ シ

ヒトと地球に潤いと彩りを



any FAM



01	決算の概要	P. 3
	1. 決算ハイライト	P. 3
	2. 2023年2月期 第3四半期決算実績	P. 6
	3. 2023年2月期 通期業績予想の修正	P.11
02	TOPICS	P.13
	1. OMO戦略	P.13
	2. アパレル事業	P.15
	3. ライフスタイル事業	P.17
03	サステナブル経営	P.19
04	財務状況	P.21
05	DATA BOOK	P.25

iCB



01

決算の概要

1. 決算ハイライト
2. 2023年2月期 第3四半期決算実績
3. 2023年2月期 通期業績予想の修正



- 第3四半期累計の売上高は、オンワード樫山を中心に主力のブランド事業の復調が鮮明となったこと、OMOサービス「クリック&トライ」を導入した店舗の販売が好調に推移したことなどから、前年同期比60億円増(+5%)となった。
- グローバル事業構造改革の成果に加え、在庫の圧縮や値引き販売の抑制などにより売上総利益率が向上(52.6%→55.7%)する一方、販管費率も着実に低下(53.4%→52.4%)した。
- この結果、第3四半期累計の営業利益及び経常利益は黒字転換を達成した。
- なお、第3四半期累計の当期純利益については、前年同期に大きな不動産売却益の計上という特殊要因があり、その反動から減益となった。



- 第3四半期連結累計期間および足元の売上高は、カスタマイズを含めた顧客本位の商品施策が支持されていることや、OMOサービスを導入した店舗を中心に引き続き販売が好調であることから、アパレル事業、ライフスタイル事業ともに堅調に推移している。
- また、値引きを極力抑える販売施策の徹底により、売上総利益率が前回予想を上回る一方で、グローバル事業構造改革の進捗による販管費の効率化も進んでいる。
- この結果、第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および当期純利益は、いずれも前回の通期予想を上回った。
- 以上を踏まえて、通期の業績予想を上方修正する。



01

決算の概要

1. 決算ハイライト
2. **2023年2月期 第3四半期決算実績**
3. 2023年2月期 通期業績予想の修正

2023年2月期 3Q累計 連結決算実績

- 売上高は、前年同期から60億円(5%)増加し、1,304億円に拡大。
- 営業損益は、前年同期から53億円改善し、43億円の黒字化を達成。

(百万円)	2022年2月期		2023年2月期		前年同期比			
	3Q累計	売上比	3Q累計	売上比	増減額	増減率	売上比増減	
1	売上高	124,355	-	130,397	-	+6,042	+4.9%	-
2	売上総利益	65,459	52.6%	72,625	55.7%	+7,166	+10.9%	+3.1%
3	販管費	66,407	53.4%	68,310	52.4%	+1,903	+2.9%	△1.0%
4	営業利益	△948	-	4,315	3.3%	+5,263		
5	経常利益	△759	-	4,698	3.6%	+5,457		
6	当期純利益	8,082	6.5%	2,723	2.1%	△5,359	△66.3%	△4.4%
7	EBITDA [※]	2,832	2.3%	8,244	6.3%	+5,412	+191.0%	+4.0%

※ EBITDA (営業利益+減価償却費およびのれん償却費)

2023年2月期 3Q累計 セグメント別売上高・営業利益

- 国内事業は、アパレル事業が増収・営業黒字転換、ライフスタイル事業は増収・増益。
- 海外事業は、イタリア事業の撤退によりアパレル事業は減収、ライフスタイル事業は増収・営業損益改善。
- 海外の営業損益は、前年1Qにイタリア事業撤退前の特需があったことにより、前年同期比で損失が一時的に拡大したが、同事業の営業損失は2Q以降解消。

(百万円)			2022年2月期 3Q累計	2023年2月期 3Q累計	前年同期比	
					増減額	増減率
1	アパレル	売上高	89,518	95,403	+5,885	+6.6%
		営業利益	△1,268	4,069	+5,337	
2	ライフスタイル	売上高	27,372	29,200	+1,828	+6.7%
		営業利益	2,070	2,433	+363	+17.5%
3	国内合計	売上高	116,890	124,603	+7,713	+6.6%
		営業利益	802	6,502	+5,700	+710.7%
4	アパレル	売上高	13,424	10,946	△2,478	△18.5%
		営業利益	△531	△1,035	△504	
5	ライフスタイル	売上高	1,186	1,488	+302	+25.5%
		営業利益	△557	△240	+317	
6	海外合計	売上高	14,610	12,434	△2,176	△14.9%
		営業利益	△1,088	△1,275	△187	
7	連結合計	売上高	124,355	130,397	+6,042	+4.9%
		営業利益	△948	4,315	+5,263	

※ 国内アパレル (オンワード樫山 オンワード商事 アイランド オンワードパーソナルスタイル 他7社 計11社)

※ 国内ライフスタイル (チャコット クリエイティブヨーコ 大和 他7社 計10社)

※ 海外アパレル (JOSEPHグループ8社 J.PRESS 恩瓦徳時尚貿易 他8社 計18社)

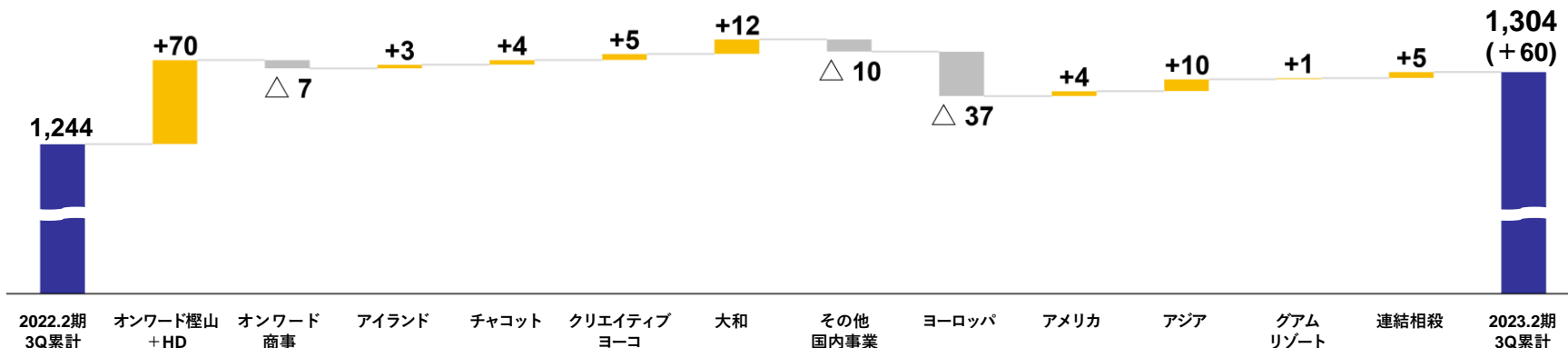
※ 海外ライフスタイル (フリードオプロンドン 他3社 計4社)

※ セグメントの内訳は各社の単純合算 連結合計には相殺消去含む

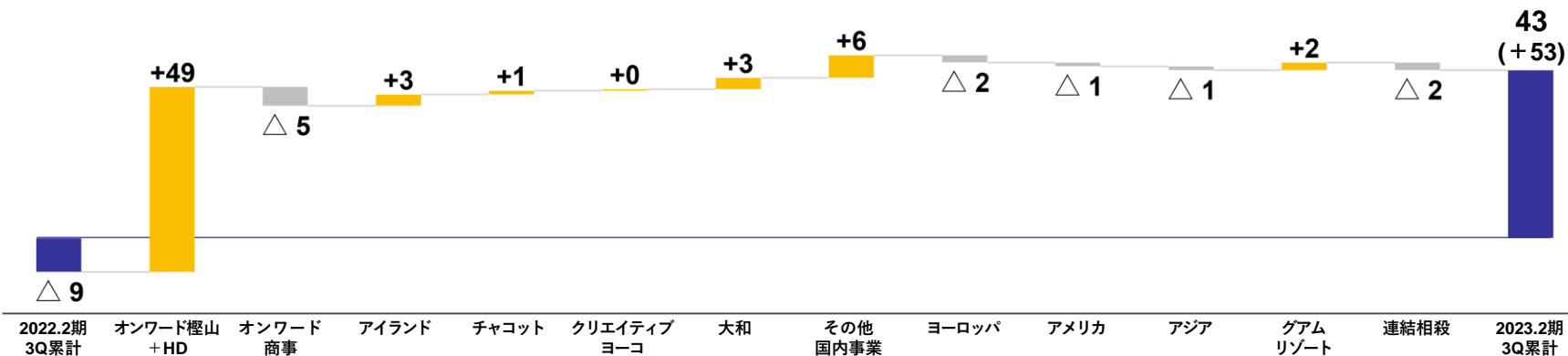
- 売上高は、イタリア事業撤退によるヨーロッパの減収(△37億円)をオンワード樫山の増収(70億円)等で補い、60億円の増収。
- 営業損益は、オンワード樫山の増益(+49億円)等により、黒字転換を達成。

売上高

(億円)



営業利益



2023年2月期 3Q累計 販路別売上高

- リアル販路(百貨店+SCその他)10%増収。
(廃止店を除く既存店ベースでは16%増収)
- ECは10%増収。EC化率は29%、自社EC化率は86%と高水準を維持。

(百万円)		百貨店	SCその他	リアル販路計	自社EC	他社ECモール	EC計	売上高計	EC化率	自社EC比率
1	オンワード樫山	29,951	24,148	54,099	18,218	2,553	20,771	74,870	27.7%	87.7%
2	売上構成比	40.0%	32.3%	72.3%	24.3%	3.4%	27.7%	100.0%		
3	前年同期比	+15.2%	+9.6%	+12.7%	+2.7%	+23.7%	+4.9%	+10.4%	△1.5%	△1.9%
4	国内EC対象事業会社8社 [※]	7,056	17,221	24,277	9,981	1,907	11,888	36,165	32.9%	84.0%
5	国内EC対象事業会社計	37,007	41,369	78,376	28,199	4,460	32,659	111,035	29.4%	86.3%
6	売上構成比	33.3%	37.3%	70.6%	25.4%	4.0%	29.4%	100.0%		
7	前年同期比	+12.4%	+7.5%	+9.7%	+8.3%	+18.2%	+9.5%	+9.7%	±0.0%	△1.0%

※ エコマースを運営している以下国内事業会社8社の合計

(アイランド、ティアクラッセ、オンワードパーソナルスタイル、チャコット、クリエイティブヨーコ、大和、インティメイツ、KOKOBUY)

J O S E P H
A B B O U D

01

決算の概要

1. 決算ハイライト
2. 2023年2月期 第3四半期決算実績
3. **2023年2月期 通期業績予想の修正**

2023年2月期 通期業績予想の修正

- 売上高は、前回予想から12億円上方修正し、前期比65億円増加の1,750億円を予想。
- 営業損益は、前回予想から9億円上方修正し、前期比61億円改善、50億円の黒字を見込む。

(百万円)	2023年2月期	2023年2月期	増減額 (A-B)	増減率 (A/B)	2022年2月期	増減額 (A-C)	増減率 (A/C)	
	今回予想 (2023年1月発表)(A)	前回予想 (2022年9月発表)(B)			前年度実績(C)			
1	売上高	175,000	173,800	+1,200	+0.7%	168,453	+6,547	+3.9%
2	売上総利益	96,700	94,000	+2,700	+2.9%	87,612	+9,088	+10.4%
3	販管費	91,700	89,900	+1,800	+2.0%	88,691	+3,009	+3.4%
4	営業利益	5,000	4,100	+900	+22.0%	△1,079	+6,079	
5	経常利益	5,200	4,300	+900	+20.9%	507	+4,693	+925.6%
6	当期純利益	2,600	2,200	+400	+18.2%	8,566	△5,966	△69.6%
7	EBITDA*	10,000	9,080	+920	+10.1%	3,915	+6,085	+155.4%

※ EBITDA (営業利益+減価償却費およびのれん償却費)



02

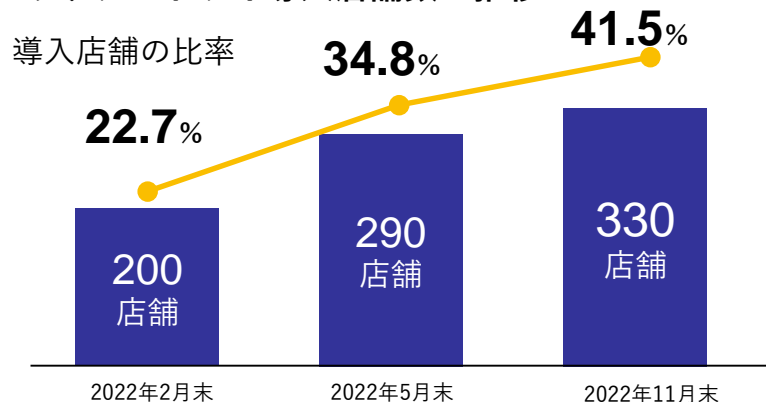
TOPICS

1. OMO戦略
2. アパレル事業
3. ライフスタイル事業

1. OMO戦略

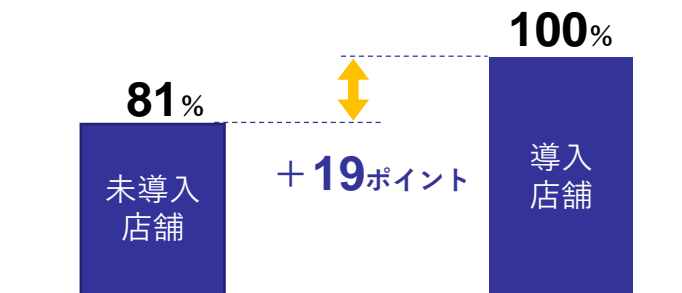
- オンワード樫山のOMOサービス「クリック＆トライ」導入店舗数が**330店舗**に拡大。
- 導入店舗(既存)の売上水準は2019年度の100%に回復。未導入店舗の81%を**19ポイント**上回る。
- 「クリック＆トライ」での予約点数は、2Q期間の29,000点から3Q期間は**66,000点**と急拡大。

■ クリック＆トライ導入店舗数の推移



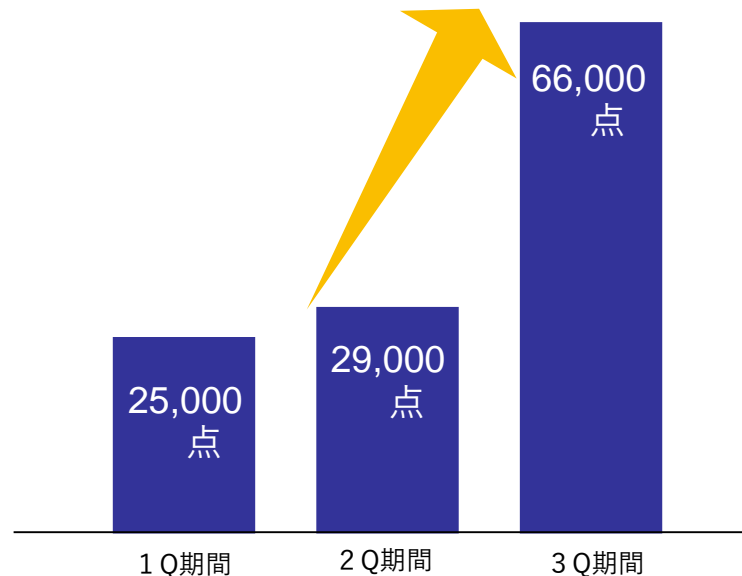
✓ オンワード樫山の4割超の店舗へ導入済
今後更に導入拡大予定

■ 売上高：2022年度対2019年度の比較




✓ 「クリック＆トライ」導入により売上高を大きく押し上げ

■ クリック＆トライ 予約点数の推移



✓ 「クリック＆トライ」の利用は3Qに急増



23 

02

TOPICS

1. OMO戦略
2. **アパレル事業**
3. ライフスタイル事業

2. アパレル事業

23区 【オンワード樫山】

23区

- 3Q累計の既存店店舗売上は前年同期比+32%と大幅伸長。
- 商品価値向上や一部価格の見直しにより顧客単価が上昇。
- 外出需要を捉えたスカート・ドレスの売上が倍増超。

3Q累計売上高
(前年同期比) +23.4%



自由区 【オンワード樫山】

自由区

- 3Q累計の既存店店舗売上は前年同期比+29%と大幅増。
- 上質感のある商品型数を増やし顧客単価が上昇。
- 主力のニットやワンピースを強化し売上が大幅増。

3Q累計売上高
(前年同期比) +12.6%



ICB 【オンワード樫山】

ICB

- 3Q累計の既存店店舗売上は前年同期比+24%の高成長。
- 着用シーンや気温に応じたライトアウターのバリエーション拡大で売上伸長。

3Q累計売上高
(前年同期比) +12.3%





02

TOPICS

1. OMO戦略
2. アパレル事業
3. ライフスタイル事業

クリエイティブヨーコ

■ コラボレーションストア『PET PARADISE×上島珈琲店』オープン。 売上は好調にスタート。

- ペット同伴で入店・飲食が可能なコラボレーションストア『PET PARADISE（ペットパラダイス）×上島珈琲店』を、2022年10月20日（木）に「ふかや花園プレミアム・アウトレット」に出店。
- 幅広い品ぞろえと異業種との協業により、ペットを家族の一員として外出や外食を共にしたいというニーズに対応。



3Q累計売上高
(前年同期比)

+ 13.6%





03



サステナブル経営

— オンワード樫山

- 2022年春に発売した『steppi by UNFILO（ステッピ・バイ・アンフィーロ）』において、2022年度の「グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞。
- 可能な限りの再生素材を採用し、使用済みペットボトルやプラスチック廃材をリサイクルしたポリエステルヤーンを使用。
- アウトソールも中敷きもリサイクル素材を配合。さらに、靴箱もショッパーもなくすことで輸送におけるCO2排出の低減にも挑戦。
- 初年度の販売数は10,000足に達する見込み。



— オンワード商事

- オンワード商事は、ANAとの共同アップサイクル※の取り組みで、飛行機の廃棄対象となったシートカバーをルームシューズに生まれ変わらせた「ANA特製ルームシューズ」を共同開発。
- また、スリッパ生産量日本一の山形県河北町の職人が一つひとつ手作りするため、伝統産業活性化による地方創生に貢献できる点も特徴。
- 第1、第2回の予約抽選販売において、計120足の販売に対し、応募総数は約4,000件、抽選倍率30倍の人気。

※アップサイクル：本来であれば廃棄されるはずのものに付加価値を加え、別の新しい製品にアップグレードして生まれ変わらせることで、持続可能なモノづくりを推進する取り組み。



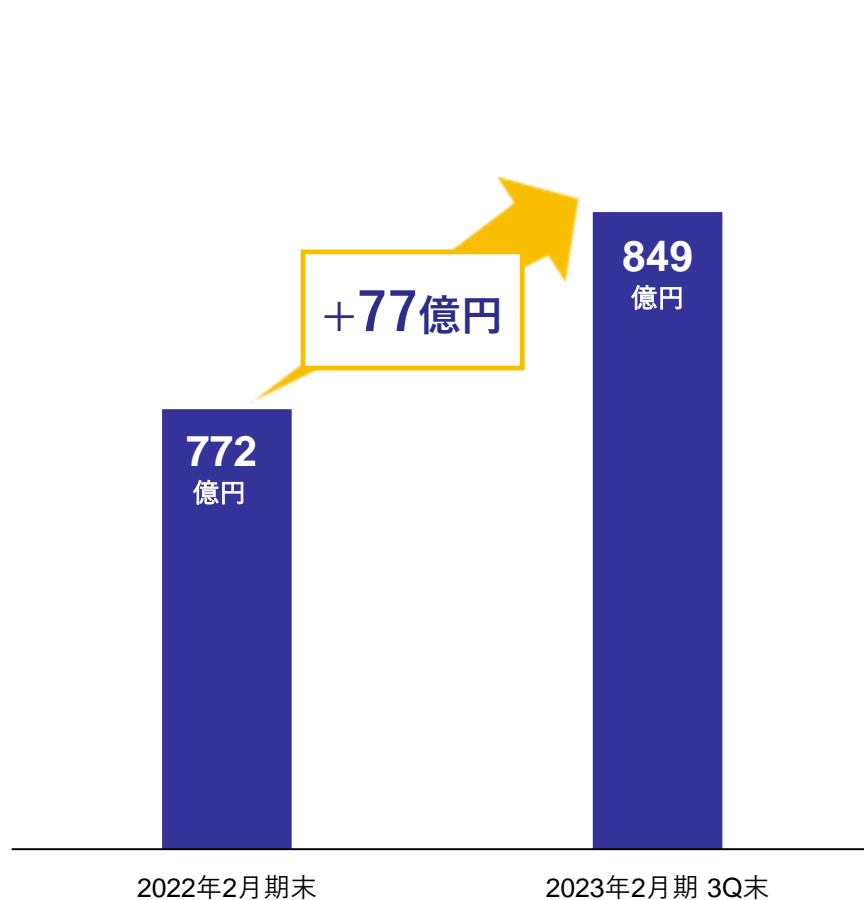


04

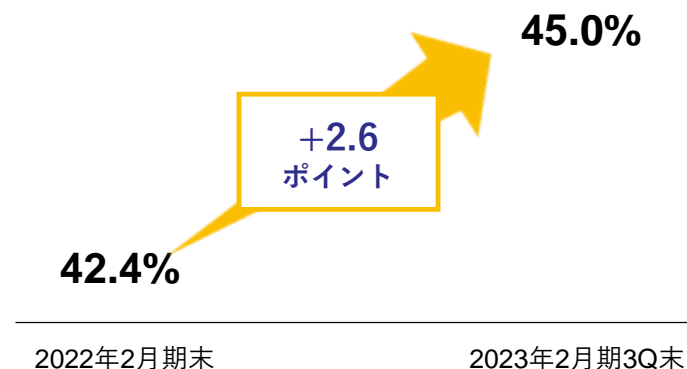
財務狀況

- 純資産は、前期末比77億円増加し849億円。
- 自己資本比率は、前期末比2.6ポイント上昇し45.0%。
- 流動比率は、前期末比5.3ポイント上昇し113.8%となり、経営の安全性がさらに向上。

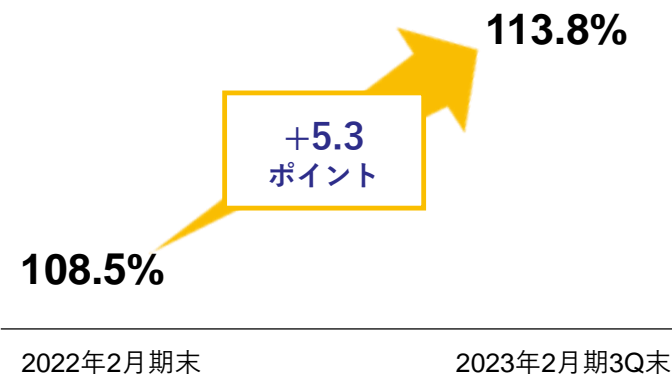
■ 純資産



■ 自己資本比率

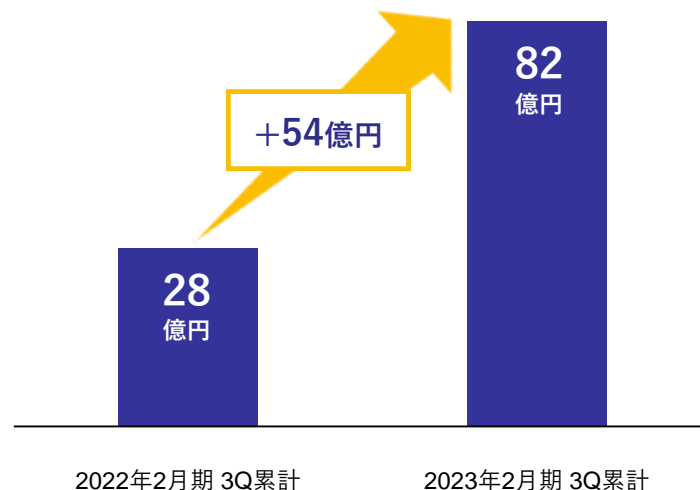


■ 流動比率



EBITDA

- EBITDAは、前年同期から54億円増加し、82億円に拡大。
(通期では100億円に増加する見込み)

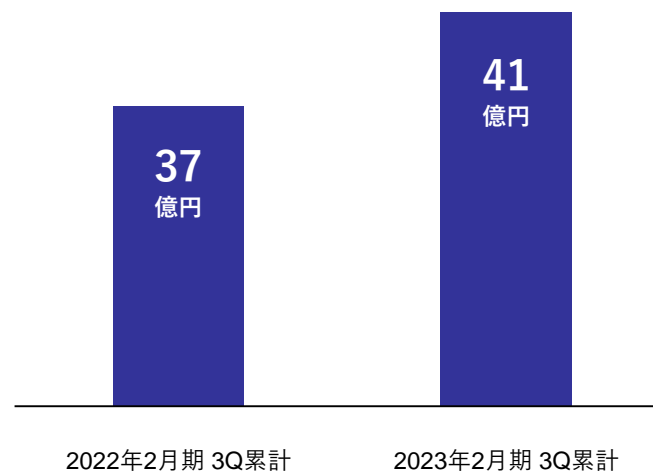


キャッシュ・フロー

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、営業損益・経常損益が黒字化したことに伴い14億円のプラス。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、グアムのホテル事業売却により39億円のプラス。
- フリーキャッシュ・フロー（営業キャッシュ・フロー+投資キャッシュ・フロー）は53億円のプラス。

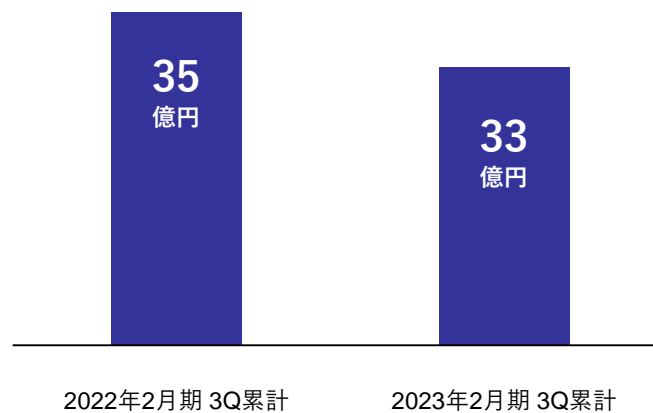
■ 設備投資

- 設備投資額は、
前年同期から4億円増加の41億円。



■ 減価償却費

- 減価償却費は、
前年同期から2億円減少の33億円。





05

DATA BOOK

2023年2月期 3Q期間 連結決算実績

		2022年2月期		2023年2月期		前年同期比		
		3Q期間	売上比	3Q期間	売上比	増減額	増減率	売上比増減
(百万円)								
1	売上高	43,570	-	48,231	-	+ 4,661	+10.7%	-
2	売上総利益	24,441	56.1%	27,890	57.8%	+ 3,449	+14.1%	+1.7%
3	販管費	22,095	50.7%	23,768	49.3%	+ 1,673	+7.6%	△1.4%
4	営業利益	2,346	5.4%	4,122	8.5%	+ 1,776	+75.7%	+3.1%
5	経常利益	2,103	4.8%	4,044	8.4%	+ 1,941	+92.3%	+3.6%
6	当期純利益	634	1.5%	2,247	4.7%	+ 1,613	+254.4%	+3.2%
7	EBITDA※	3,519	8.1%	5,406	11.2%	+1,887	+53.6%	+3.1%

※ EBITDA (営業利益+減価償却費およびのれん償却費)

2023年2月期 3Q期間 セグメント別売上高・営業利益

(百万円)			2022年2月期 3Q期間	2023年2月期 3Q期間	前年同期比	
					増減額	増減率
1	アパレル	売上高	33,598	35,699	+2,101	+6.3%
		営業利益	2,063	3,585	+1,522	+73.8%
2	ライフスタイル	売上高	9,549	10,045	+496	+5.2%
		営業利益	879	949	+70	+8.0%
3	国内合計	売上高	43,147	45,744	+2,597	+6.0%
		営業利益	2,942	4,534	+1,592	+54.1%
4	アパレル	売上高	2,674	4,175	+1,501	+56.1%
		営業利益	△287	△72	+215	
5	ライフスタイル	売上高	456	526	+70	+15.4%
		営業利益	△133	△71	+62	
6	海外合計	売上高	3,130	4,701	+1,571	+50.2%
		営業利益	△420	△143	+277	
7	連結合計	売上高	43,570	48,231	+4,661	+10.7%
		営業利益	2,346	4,122	+1,776	+75.7%

※ 国内アパレル (オンワード樫山 オンワード商事 アイランド オンワードパーソナルスタイル 他7社 計11社)

※ 国内ライフスタイル (チャコット クリエイティブヨーコ 大和 他7社 計10社)

※ 海外アパレル (JOSEPHグループ8社 J.PRESS 恩瓦徳時尚貿易 他8社 計18社)

※ 海外ライフスタイル (フリードオブロンドン 他3社 計4社)

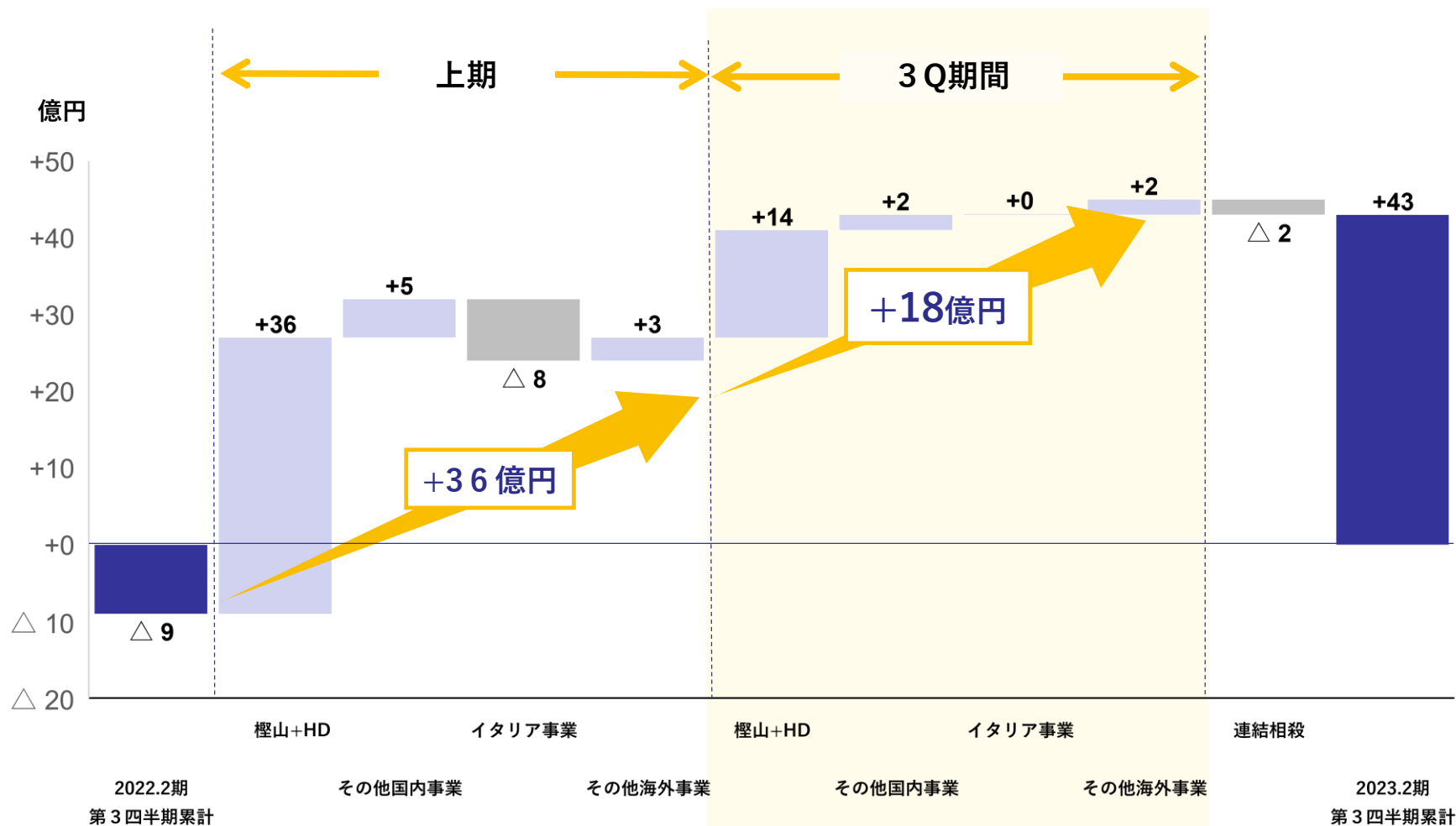
※ セグメントの内訳は各社の単純合算 連結合計には相殺消去含む

2023年2月期 3Q期間 事業会社別売上高・営業利益

(百万円)		2022年2月期 3Q期間	2023年2月期 3Q期間	前年同期比		
				増減額	増減率	
1	オンワード樫山+HD	売上高	26,433	28,815	+2,382	+9.0%
		営業利益	1,967	3,336	+1,369	+69.6%
2	オンワード商事	売上高	3,295	3,319	+24	+0.7%
		営業利益	203	205	+2	+1.0%
3	アイランド	売上高	1,516	1,649	+133	+8.8%
		営業利益	7	120	+113	+1614.3%
4	チャコット	売上高	2,058	2,223	+165	+8.0%
		営業利益	192	199	+7	+3.6%
5	クリエイティブヨーコ	売上高	1,357	1,504	+147	+10.8%
		営業利益	145	146	+1	+0.7%
6	大和	売上高	4,931	5,330	+399	+8.1%
		営業利益	325	495	+170	+52.3%
7	国内グループ小計 (オンワード樫山+HD除く)	売上高	16,714	16,929	+215	+1.3%
		営業利益	975	1,198	+223	+22.9%
8	ヨーロッパ合計	売上高	1,877	2,720	+843	+44.9%
		営業利益	△73	171	+244	
9	アメリカ合計	売上高	181	321	+140	+77.3%
		営業利益	△89	△158	△69	
10	アジア合計	売上高	982	1,516	+534	+54.4%
		営業利益	△95	△91	+4	
11	グアムリゾート合計	売上高	90	144	+54	+60.0%
		営業利益	△163	△65	+98	
12	海外グループ小計	売上高	3,130	4,701	+1,571	+50.2%
		営業利益	△420	△143	+277	
13	連結合計	売上高	43,570	48,231	+4,661	+10.7%
		営業利益	2,346	4,122	+1,776	+75.7%

※ グループの内訳は単純合算 連結合計には相殺消去含む

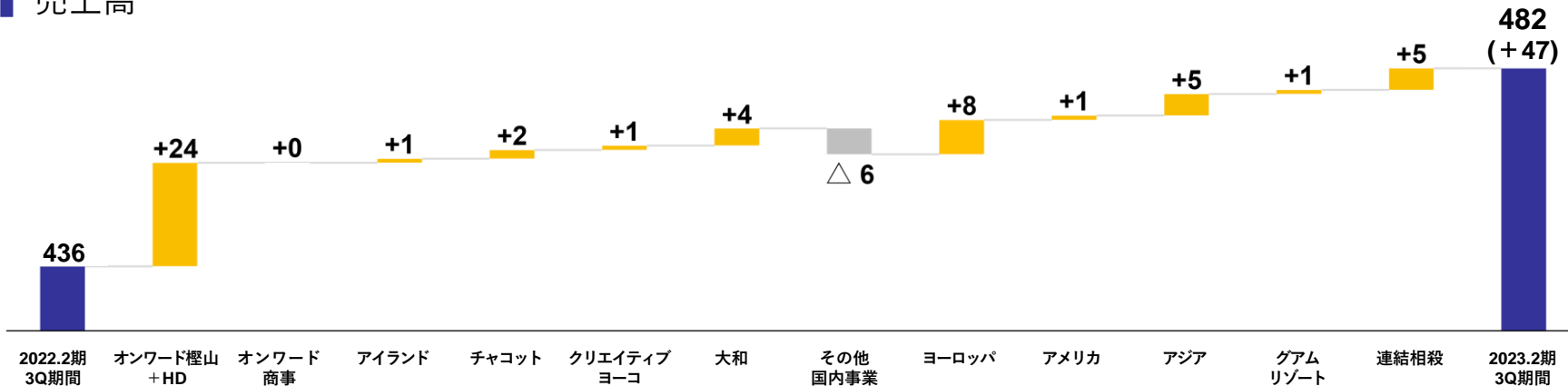
2023年2月期 3Q期間 営業利益増減



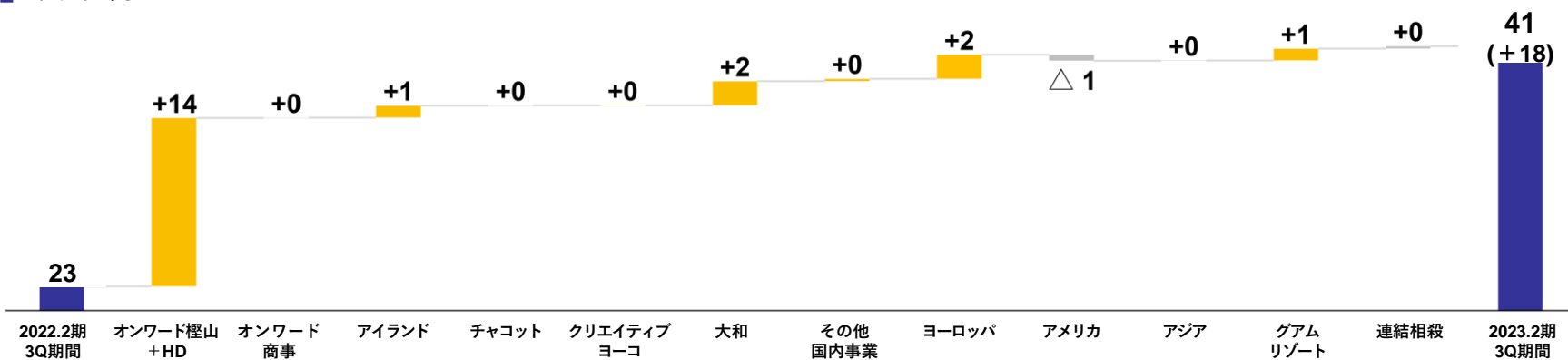
2023年2月期 3Q期間 事業会社別売上高・営業利益増減

(億円)

売上高



営業利益



2023年2月期 3Q期間 販路別売上高

(百万円)		百貨店	SCその他	リアル販路計	自社EC	他社ECモール	EC計	売上高計	EC化率	自社EC比率
1	オンワード樺山	12,001	9,257	21,258	6,658	899	7,557	28,815	26.2%	88.1%
2	売上構成比	41.6%	32.1%	73.8%	23.1%	3.1%	26.2%	100.0%		
3	前年同期比	+13.5%	+3.5%	+8.9%	+9.1%	+9.9%	+9.2%	+9.0%	±0.0%	△0.1%
4	国内EC対象事業会社8社 [※]	2,125	6,100	8,225	3,464	664	4,128	12,353	33.4%	83.9%
5	国内EC対象事業会社計	14,126	15,357	29,483	10,122	1,563	11,685	41,168	28.4%	86.6%
6	売上構成比	34.3%	37.3%	71.6%	24.6%	3.8%	28.4%	100.0%		
7	前年同期比	+9.7%	+2.3%	+5.7%	+15.0%	+14.6%	+14.9%	+8.2%	+1.7%	±0.0%

※ Eコマースを運営している以下国内事業会社8社の合計

(アイランド、ティアクラッセ、オンワードパーソナルスタイル、チャコット、クリエイティブヨーコ、大和、インティメイツ、KOKOBUY)

2023年2月期 3Q累計 事業会社別売上高・営業利益

(百万円)		2022年2月期 3Q累計	2023年2月期 3Q累計	前年同期比		
				増減額	増減率	
1	オンワード樫山+HD	売上高	67,825	74,870	+7,045	+10.4%
		営業利益	△1,271	3,668	+4,939	▲
2	オンワード商事	売上高	10,873	10,184	△689	△6.3%
		営業利益	1,270	728	△542	△42.7%
3	アイランド	売上高	4,329	4,619	+290	+6.7%
		営業利益	△117	142	+259	▲
4	チャコット	売上高	6,503	6,937	+434	+6.7%
		営業利益	475	541	+66	+13.9%
5	クリエイティブヨーコ	売上高	3,580	4,066	+486	+13.6%
		営業利益	213	254	+41	+19.2%
6	大和	売上高	14,213	15,436	+1,223	+8.6%
		営業利益	873	1,198	+325	+37.2%
7	国内グループ小計 (オンワード樫山+HD除く)	売上高	49,065	49,733	+668	+1.4%
		営業利益	2,073	2,834	+761	+36.7%
8	ヨーロッパ合計	売上高	10,699	6,964	△3,735	△34.9%
		営業利益	△120	△343	△223	▼
9	アメリカ合計	売上高	478	908	+430	+90.0%
		営業利益	△320	△409	△89	▼
10	アジア合計	売上高	3,193	4,246	+1,053	+33.0%
		営業利益	△173	△302	△129	▼
11	グアムリゾート合計	売上高	240	316	+76	+31.7%
		営業利益	△475	△221	+254	▲
12	海外グループ小計	売上高	14,610	12,434	△2,176	△14.9%
		営業利益	△1,088	△1,275	△187	▼
13	連結合計	売上高	124,355	130,397	+6,042	+4.9%
		営業利益	△948	4,315	+5,263	▲

※ グループの内訳は単純合算 連結合計には相殺消去含む

2023年2月期 通期 セグメント別業績予想（前期比）

		2022年2月期	2023年2月期	増減額 (B-A)	増減率 (B/A)	
		実績 (A)	今回予想 (2023年1月発表)(B)			
(百万円)						
1	アパレル	売上高	120,516	127,246	+6,730	+5.6%
		営業利益	△1,254	5,213	+6,467	
2	ライフスタイル	売上高	37,905	38,891	+986	+2.6%
		営業利益	2,598	2,713	+115	+4.4%
3	国内合計	売上高	158,421	166,137	+7,716	+4.9%
		営業利益	1,344	7,926	+6,582	+489.7%
4	アパレル	売上高	17,838	15,627	△2,211	△12.4%
		営業利益	△679	△1,206	△527	
5	ライフスタイル	売上高	1,750	2,069	+319	+18.2%
		営業利益	△814	△237	+577	
6	海外合計	売上高	19,588	17,696	△1,892	△9.7%
		営業利益	△1,493	△1,443	+50	
7	連結合計	売上高	168,453	175,000	+6,547	+3.9%
		営業利益	△1,079	5,000	+6,079	

※ 国内アパレル（オンワード樫山 オンワード商事 アイランド オンワードパーソナルスタイル 他7社 計11社）
 ※ 国内ライフスタイル（チャコット クリエイティブヨーコ 大和 他7社 計10社）
 ※ 海外アパレル（JOSEPHグループ8社 J.PRESS 恩瓦徳時尚貿易 他8社 計18社）
 ※ 海外ライフスタイル（フリードオブロンドン 他3社 計4社）
 ※ セグメントの内訳は各社の単純合算 連結合計には相殺消去含む

2023年2月期 通期 事業会社別業績予想（前期比）

		2022年2月期	2023年2月期	増減額 (B-A)	増減率 (B/A)	
		実績 (A)	今回予想 (2023年1月発表)(B)			
(百万円)						
1	オンワード樫山+HD	売上高	91,395	99,590	+8,195	+9.0%
		営業利益	△1,857	4,366	+6,223	↗
2	オンワード商事	売上高	14,760	13,768	△992	△6.7%
		営業利益	1,788	1,104	△684	△38.3%
3	アイランド	売上高	5,753	6,259	+506	+8.8%
		営業利益	△124	175	+299	↗
4	チャコット	売上高	8,311	8,946	+635	+7.6%
		営業利益	332	399	+67	+20.2%
5	クリエイティブヨーコ	売上高	5,194	5,747	+553	+10.6%
		営業利益	319	411	+92	+28.8%
6	大和	売上高	20,326	20,637	+311	+1.5%
		営業利益	1,280	1,353	+73	+5.7%
7	国内グループ小計 (オンワード樫山+HD除く)	売上高	67,026	66,547	△479	△0.7%
		営業利益	3,201	3,560	+359	+11.2%
8	ヨーロッパ合計	売上高	13,182	10,029	△3,153	△23.9%
		営業利益	△156	△207	△51	↘
9	アメリカ合計	売上高	803	1,232	+429	+53.4%
		営業利益	△451	△572	△121	↘
10	アジア合計	売上高	5,204	6,015	+811	+15.6%
		営業利益	△182	△394	△212	↘
11	グアムリゾート合計	売上高	399	420	+21	+5.3%
		営業利益	△704	△270	+434	↗
12	海外グループ合計	売上高	19,588	17,696	△1,892	△9.7%
		営業利益	△1,493	△1,443	+50	↗
13	連結合計	売上高	168,453	175,000	+6,547	+3.9%
		営業利益	△1,079	5,000	+6,079	↗

※ グループの内訳は単純合算 連結合計には相殺消去含む

2023年2月期 3Q末 連結貸借対照表

(億円)		2022年2月期	2023年2月期	増減	増減要因
		期末	3Q末		
1	資産合計	1,577	1,660	+83	
2	流動資産	605	677	+72	
3	現金及び預金	152	130	△22	
4	売掛金	142	176	+34	季節要因および売上高拡大
5	棚卸資産	268	327	+59	季節要因および売上高拡大に向けた仕入増加
6	固定資産	972	982	+10	
7	有形固定資産	580	561	△19	グアムのホテル売却
8	無形固定資産	93	96	+3	
9	投資その他の資産	298	324	+26	評価替えに伴う投資有価証券の増加
10	負債合計	804	810	+6	
11	買掛金	182	236	+54	季節要因および売上高拡大に向けた仕入増加
12	借入金	351	312	△39	借入金の返済
13	その他	271	261	△10	
14	純資産合計	772	849	+77	
15	自己資本比率	42.4%	45.0%	+2.6%	
16	流動比率	108.5%	113.8%	+5.3%	

2023年2月期 3Q期間 連結 販管費/営業外損益・特別損益の内訳 ONWARD

(百万円)	2022年2月期 3Q期間	2023年2月期 3Q期間	前年同期比 (増減率)
1 人件費	8,641	8,058	△6.7%
2 賃借料	6,461	6,874	+6.4%
3 運賃運搬費	1,502	1,564	+4.1%
4 広告宣伝費	987	2,118	+114.6%
5 減価償却費	791	884	+11.8%
6 その他	3,713	4,270	+15.0%
7 販管費計	22,095	23,769	+7.6%
8 特別損失振替額	249	-	-
9 (参考) 実質販管費	22,344	23,769	+6.4%

(百万円)	2022年2月期 3Q期間	2023年2月期 3Q期間	前年同期比 (増減率)
10 営業外収益	347	139	△59.9%
11 受取利息・配当金	26	8	△69.2%
12 為替差益	△109	80	-
13 助成金収入	354	24	△93.2%
14 その他	77	27	△64.9%
15 営業外費用	589	219	△62.8%
16 支払利息	83	103	+24.1%
17 持分法による投資損失	24	8	△66.7%
18 その他	483	108	△77.6%
19 営業外損益計	△242	△80	-
20 特別利益	938	1	△99.9%
21 固定資産売却益	835	0	△99.9%
22 投資有価証券売却益	11	3	△72.7%
23 関係会社株式売却益	-	△3	-
24 その他	93	1	△98.9%
25 特別損失	832	395	△52.5%
26 臨時休業等による損失	249	-	-
27 関係会社株式売却損	-	-	-
28 関係会社整理損	-	-	-
29 減損損失	506	253	△50.0%
30 その他	79	142	+79.7%
31 特別損益	106	△394	

2023年2月期 3Q累計 連結 販管費/営業外損益・特別損益の内訳 ONWARD

(百万円)	2022年2月期 3Q累計	2023年2月期 3Q累計	前年同期比 (増減率)
1 人件費	26,775	26,334	△1.6%
2 賃借料	17,331	18,437	+6.4%
3 運賃運搬費	4,585	4,647	+1.4%
4 広告宣伝費	3,797	3,963	+4.4%
5 減価償却費	2,634	2,754	+4.6%
6 その他	11,285	12,175	+7.9%
7 販管費計	66,407	68,310	+2.9%
8 特別損失振替額	1,311	4	△99.7%
9 (参考) 実質販管費	67,718	68,314	+0.9%

(百万円)	2022年2月期 3Q累計	2023年2月期 3Q累計	前年同期比 (増減率)
10 営業外収益	1,591	1,255	△21.1%
11 受取利息・配当金	137	127	△7.3%
12 為替差益	-	788	-
13 助成金収入	804	133	△83.4%
14 その他	650	205	△68.5%
15 営業外費用	1,401	873	△37.7%
16 支払利息	304	234	△23.0%
17 持分法による投資損失	66	42	△36.4%
18 その他	1,031	595	△42.2%
19 営業外損益計	190	382	+101.1%
20 特別利益	21,308	1,456	△93.2%
21 固定資産売却益	17,924	0	△99.9%
22 投資有価証券売却益	103	123	+19.4%
23 関係会社株式売却益	2,944	1,303	△55.7%
24 その他	337	29	△91.4%
25 特別損失	6,225	880	△85.9%
26 臨時休業等による損失	1,311	4	△99.7%
27 関係会社株式売却損	1,829	-	-
28 関係会社整理損	1,968	-	-
29 減損損失	728	723	△0.7%
30 その他	389	153	△60.7%
31 特別損益	15,083	576	△96.2%

2023年2月期 3Q期間・3Q累計 グループ別実績

	(百万円)	2022年2月期実績		2023年2月期		前年同期比 (増減額)		前年同期比 (増減率)	
		3Q期間	3Q累計	3Q期間	3Q累計	3Q期間	3Q累計	3Q期間	3Q累計
オンワード +HD 榎山	1 売上高	26,433	67,825	28,815	74,870	+2,382	+7,045	+9.0%	+10.4%
	2 売上総利益	16,122	38,977	18,177	45,335	+2,055	+6,358	+12.7%	+16.3%
	(売上比)	(61.0%)	(57.5%)	(63.1%)	(60.6%)			(+2.1%)	(+3.1%)
	3 販管費	14,155	40,248	14,841	41,667	+686	+1,419	+4.8%	+3.5%
(売上比)	(53.6%)	(59.3%)	(51.5%)	(55.7%)			(△2.1%)	(△3.6%)	
4 営業利益	1,967	△1,271	3,336	3,668	+1,369	+4,939	+69.6%		
(売上比)	(7.4%)	-	(11.6%)	(4.9%)			(+4.2%)		
(オンワード 榎山+HD 除く) 国内グループ 小計	5 売上高	16,714	49,065	16,929	49,733	+215	+668	+1.3%	+1.4%
	6 売上総利益	8,393	24,581	8,490	24,646	+97	+65	+1.2%	+0.3%
	(売上比)	(50.2%)	(50.1%)	(50.2%)	(49.6%)			(±0.0%)	(△0.5%)
	7 販管費	7,418	22,508	7,292	21,812	△126	△696	△1.7%	△3.1%
(売上比)	(44.4%)	(45.9%)	(43.0%)	(43.9%)			(△1.4%)	(△2.0%)	
8 営業利益	975	2,073	1,198	2,834	+223	+761	+22.9%	+36.7%	
(売上比)	(5.8%)	(4.2%)	(7.1%)	(5.7%)			(+1.3%)	(+1.5%)	
海外グループ 小計	9 売上高	3,130	14,610	4,701	12,434	+1,571	△2,176	+50.2%	△14.9%
	10 売上総利益	1,323	5,707	2,016	5,177	+693	△530	+52.4%	△9.3%
	(売上比)	(42.3%)	(39.1%)	(42.9%)	(41.6%)			(+0.6%)	(+2.5%)
	11 販管費	1,743	6,795	2,159	6,452	+416	△343	+23.9%	△5.0%
(売上比)	(55.7%)	(46.5%)	(45.9%)	(51.9%)			(△9.8%)	(+5.4%)	
12 営業利益	△420	△1,088	△143	△1,275	+277	△187			
(売上比)	-	-	-	-					

※ 単純合算



ONWARD

ONWARD HOLDINGS CO., LTD.

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。
また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、
その情報の正確性を保証するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。
この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は
一切責任を負いませんのでご承知おきください。